

AA&S Linux インストーラ

説明書

2011年09月 Ver.1.0

Advanced Algorithm & Systems

目次

1. 概要.....	1
2. インストール.....	2
3. インストール後の管理.....	3
4. その他.....	3

1. 概要

Linux インストーラは当社の製品を **Linux** にインストールする際に使用する。

インストール処理やライセンス管理を行う。

インストールファイルの中にあるシェルスクリプトを実行する事で、コマンドライン上からインストールを行う。

インストールした後、コマンドによりライセンスキーを変更して有効期限の延長ができる。

2. インストール

配布されたファイルを展開するとインストールフォルダが作成される。

インストールフォルダに移動し、`./installer.sh`を実行する。基本的にルート権限で実行する必要がある。

斜体は利用者が入力する文字である。

表示メッセージのうち () 内は入力の選択肢、[] 内は入力の規定値である。

パスに空白や日本語を入れてはならない。

製品情報が表示されるので `<Enter>` を入力する。

ライセンス情報が表示されるので同意する場合は `yes` を入力する。

```
---製品情報表示---
* Hit enter.
<Enter>
---ライセンス情報表示---
* Can you agree? (yes/no) [no]
yes<Enter>
```

ライセンスキーとユーザ名（メールアドレス）を入力する。

ライセンスキーは途中に”-“がある形式でも、ない形式でも入力可能である。

ライセンスキーとユーザ名を間違えた場合はエラーになる。再入力メッセージに `yes` を入れて再度ライセンスキーとユーザ名を入力する。

```
* Input license key.
*****.*****.*****.*****<Enter>
* Input user name.
user@company.co.jp<Enter>
* Store license data fails. Retry? (yes/no) [no]
yes<Enter>
```

インストールパスを入力する。

規定値を使う場合は `<Enter>` を、変更する場合はフルパスを入力する。

インストールパスが既に存在する場合はそれを消去する。消去を許可する場合は `yes` を入力する。

```
* Input install path. [/usr/local/aasys/****]
<Enter>
* Install path '/usr/local/aasys/****' exists. Remove? (yes/no) [no]
yes<Enter>
```

インストールパスにインストールが行われるので結果を確認する。

`<インストールパス>/aaslicense` にはアンインストーラなどが格納される。

3. インストール後の管理

(1) 製品情報確認

<インストールパス>/aaslicense の product.txt に製品情報が書かれているので確認できる。

(2) ライセンス変更

<インストールパス>/aaslicense に移動し、”./changelicense.sh”を実行するとライセンスの変更が可能である。有効期限などが変更できる。同一製品でなければならない。基本的にルート権限で実行する必要がある。

(3) アンインストール

<インストールパス>/aaslicense に移動し、”./uninstaller.sh”を実行するとアンインストールが可能である。基本的にルート権限で実行する必要がある。

4. その他

基本的にルート権限で実行し、システム領域にインストールする事が望ましい。しかし運用上の問題などでどうしてもユーザ管理領域にインストールしたい場合は特殊な設定により可能である。

環境変数の AASYS_LICENSE_PATH にユーザ管理領域を指定すると、その場所にライセンス情報を格納する。ただし製品／アンインストーラ／ライセンス変更の実行時に常にこの環境変数を指定しておく必要がある。

インストールパスは任意に変更できるので、インストール時にユーザ管理領域を指定すればいい。